

特別号

きららおひさまこども園
地域子育て支援センターきらら

きららだより



感染症の流行で外出もしづらく、おうちにいる時間も増えているのではないかでしょうか。地域子育て支援センターきららも、感染拡大防止のため当面の間、臨時休館することになりました。そこで、「きららだより 特別号」として、おうちで楽しく過ごすヒントとして絵本の紹介をします。

今回のテーマ「おうち時間」にぴったりの絵本



絵本を通じて親子でほっこり気分

5月に入り暖かい日が増え、過ごしやすい季節となりました。こんな天気の時にはちょっと遠くまでお出かけしたくなります。ですが、今は難しい状況です。新型コロナウイルスの一日も早い終息のため、今はおうちで過ごすことが重要と言われています。こんな時だからこそ、絵本の世界を旅してみるのはいかがですか？親子で絵本を楽しめば、おうち時間がますます素敵な時間になりますよ。



読み聞かせで心が元気になる

絵本の読み聞かせは、まだ言葉のわからない小さなお子さんにもたくさんのメリットがあると言われています。大好きな人の声を聞くことで、情緒が安定し、安心感を得ることができます。また、読み聞かせる側も同様に、リラックス効果があります。触れ合いながらの読み聞かせは、「幸せホルモン」とも呼ばれる「セロトニン」の分泌を盛んにします。読み聞かせは親にも子どもにもたくさんのメリットがあるのですね。ぜひ、おひざの上でゆったりと読み聞かせをして親子で楽しんでもらいたいです。



たまごのあかちゃん

たまごの中から色んな動物さんが登場します。明るい色使いと、テンポの良い文でどんどんページをめくりたくなる楽しさです。



くついた

ほっぺをくっつけたおやこの表紙はほっこりした気持ちになります。さいごまでくっつく喜びを感じられます。



くだもの

ぱくっとお口にいれなくなるような、みずみずしいくだものがたくさん出てきます。くだものの甘いにおいまでしてきそうです。



うずらちゃんのかくれんぼ

色彩の美しい一冊です。鮮やかな色を楽しみながら、おはなしの世界へ引き込まれます。



きんぎょがにげた

小さなお子さんでも楽しめる絵探しの絵本です。きんぎょはどこへにげたのかな？きんぎょを指で追いかけワクワクできる一冊です。



みんな みんな いないいないばあ

赤ちゃんの大好きな遊び、いないいないばあの絵本です。登場する生き物もとてもかわいいです。

利用者支援事業きらら【基本型】(担当:水澤)

TEL: 0256-78-7804 (受付時間 月~土曜日 9:00~17:00)

専用携帯電話: 090-4452-5212 (受付時間 月~土曜日 9:00~17:00)

e-mail kiraraohisama@e-taiyou.jp

(返信にお時間をいただくことがあります。ご了承ください。)

地域子育て支援センターきらら

新型コロナウイルス感染拡大対策に伴い当面の間、支援センターを臨時休館することとなりました。相談は通常通りおこなっております。電話またはメールでお受けできます。子育てで困っている、ちょっと話を聞いてほしい…など子育てに関する相談・困りごとなんでもお話ください。メールでのご相談は件名“子育て相談”にて送信ください。

TEL: 0256-78-7804 (受付時間 月~金曜日 9:00~16:00)

e-mail kiraraohisama@e-taiyou.jp

(メールの場合は返信にお時間をいただくことがあります。ご了承ください。)



利用者支援事業きらら【基本型】

子育て支援センターきらら内に、利用者支援事業きららの貸し出し本コーナーがあります。

育児、離乳食、発達についての本、親子の愛着や自己肯定感についての本など、忙しいお母さんが読みやすいコミック風の本が多くあります。ちょっと心が温かくなるお母さん向けの絵本もあり、ホッと一息自分の時間を楽しんでもらえると思います。また、親子のふれあいを楽しめる絵本もあります。子どもと何をして遊んだらよいかわからないとき、絵本の中の動きと一緒にやってみたり、言葉を音楽のように歌ってみたり、絵本をツールにして親子で楽しめることがたくさん見つかります。そして何より、お母さんが自分のためだけに読んでくれる絵本の時間は、子どもが“私は愛されている”と感じる宝物のような時間になるでしょう。



今後の予定につきましては、吉田福祉会ホームページにてお知らせいたします

住所 燕市吉田東栄町34番10号

電話 0256-78-7804

